

平成29年度 決算状況		人口	27年国調 22年国調 増減率	90,280人 91,900人 -1.8%	区分	住民基本台帳人口	うち日本人	92,508人 91,122人 -0.4%	産業構造	都道府県名	団体名	市町村類型	II-2	
		面積	密度	209.67km <sup>2</sup> 431人	30.1.1	92,508人 92,760人 -0.3%	91,122人 91,454人 -0.4%	区分	27年国調	22年国調	18	2109	地方交付税種地	1-3
歳入の状況 (単位:千円・%)														
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	第1次	第2次	第3次	2,050	4.3	16,003	15,884	29,388	28,938	61.6
地方	12,523,642	30.4	12,523,642	58.9										
地方譲与税	319,701	0.8	319,701	1.5										
地方交付金	29,362	0.1	29,362	0.1										
配当交付金	59,666	0.1	59,666	0.3										
株式等譲渡所得交付金	62,190	0.2	62,190	0.3										
分離課税所得交付金	-	-	-	-										
道府県民税所得割臨時交付金	1,528,731	3.7	1,528,731	7.2										
地方消費税交付金	25,339	0.1	25,339	0.1										
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-										
特別地方消費税交付金	89,135	0.2	89,135	0.4										
自動車取得税交付金	-	-	-	-										
軽油引取税交付金	56,279	0.1	56,279	0.3										
地方特例交付金	7,635,443	18.6	6,471,452	30.4										
地方交付税	6,471,452	15.7	6,471,452	30.4										
内 普通交付税	1,163,991	2.8	-	-										
特別交付税	-	-	-	-										
内 震災復興特別交付税	22,329,488	54.3	21,165,497	99.5										
(一) 一般財源計	10,447	0.0	10,447	0.0										
交通安全対策特別交付金	690,412	1.7	-	-										
分担金・負担金	525,861	1.3	31,683	0.1										
使費用	205,437	0.5	1,308	0.0										
手庫支出金	4,116,441	10.0	-	-										
国庫支出金	-	-	-	-										
国有提供交付金	-	-	-	-										
(特別区財調交付金)	3,039,344	7.4	-	-										
都道府県支出金	136,749	0.3	46,014	0.2										
財産収入	455,220	1.1	-	-										
寄附金	884,493	2.2	-	-										
繰入金	803,576	2.0	-	-										
繰入金	1,997,301	4.9	15,431	0.1										
地方債	5,941,703	14.4	-	-										
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-										
うち臨時財政対策債	1,413,103	3.4	-	-										
歳入合計	41,136,472	100.0	21,270,380	100.0										
性質別歳入の状況 (単位:千円・%)														
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率	区分	決算額	構成比	(A)のうち	(A)の割合	基準財政収入額	11,050,588	11,048,120	
人件費	5,217,161	13.1	4,769,465	4,727,465	20.8	議会費	295,929	0.7	-	-	16,835,867	16,675,054		
うち職員給料	3,532,501	8.9	3,107,350	-	-	総務費	7,094,293	17.8	2,798,063	4,020,555	14,070,010	14,032,699		
扶助	7,471,933	18.8	2,453,986	2,164,455	9.5	民生費	13,934,600	35.0	657,470	6,893,500	21,954,565	21,945,110		
公債	3,302,007	8.3	3,231,059	3,231,059	14.2	衛生費	2,167,101	5.4	6,055	1,867,823	0.66	0.67		
内 元利償還金	3,004,169	7.5	2,933,221	2,933,221	12.9	労働費	109,903	0.3	-	21,903	5.4	3.2		
一時借入金	297,838	0.7	297,838	297,838	1.3	農林水産業費	2,034,091	5.1	941,959	872,184	12.5	11.9		
内 元金	15,981,101	40.2	10,454,810	10,122,979	44.6	商工費	1,106,821	2.8	234,461	546,304	-	-		
物産費	5,578,250	14.0	3,777,095	3,385,223	14.9	土木費	3,619,323	9.1	1,184,394	2,627,857	6.5	7.1		
維持補修費	861,247	2.2	712,157	233,712	1.0	消防費	1,994,383	5.0	10,601	1,390,473	134.7	85.0		
補助費	6,509,612	16.3	5,361,609	4,705,740	20.7	教育費	4,165,678	10.5	579,921	2,854,492	-	-		
うち一部事務組合負担金	2,828,392	7.1	2,044,366	2,044,366	9.0	災害復旧費	-	-	-	-	2,642,568	3,193,391		
繰出金	2,763,479	6.9	2,330,404	2,297,165	10.1	公債	3,302,007	8.3	-	3,231,059	35,859	35,852		
繰立金	964,669	2.4	506,000	-	-	諸支出金	-	-	-	-	4,154,373	3,523,381		
投資・出資金・貸付金	742,847	1.9	166,047	-	-	前年度繰上充用金	-	-	-	-	47,245,603	44,308,069		
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	歳入合計	39,824,129	100.0	6,412,924	24,622,079	-	-		
投資的経費	6,412,924	16.1	1,314,257	1,314,257	5.5	経常経費充当一般財源等計	-	-	-	-	1,358,944	1,635,121		
うち人件費	111,561	0.3	111,561	20,744,819	97.5	経常収支比率	91.5%	(97.5%)	-	-	-	-		
内 普通建設事業費	6,412,924	16.1	1,314,257	1,314,257	5.5	(減収補填債(特例分)及び臨時財政対策債除く)	-	-	-	-	-	-		
うち補助	1,004,811	2.5	83,108	-	-	歳入一般財源等	25,934,422	64.8	-	-	-	-		
うち単独	5,275,562	13.2	1,193,086	-	-	歳入一般財源等	25,934,422	64.8	-	-	-	-		
内 災害復旧事業費	-	-	-	-	-	出のそ	2,254,341	5.7	-	-	-	-		
失業対策事業費	-	-	-	-	-	その他	-	-	-	-	-	-		
歳入合計	39,824,129	100.0	24,622,079	24,622,079	61.8	国庫支出金	95	0.0	95	95	99.2	95.5		
						国民健康保険	509,138	1.2	509,138	509,138	99.4	97.6		
						その他	2,254,341	5.7	2,254,341	2,254,341	98.9	92.9		
						国民健康保険	509,138	1.2	509,138	509,138	98.5	92.3		

(注) 1. 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。  
2. 東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。  
3. 産業構造の比率は就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。  
4. 人口については、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に搭載されている人口に基づいている。  
5. 面積については、調査年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」(国土地理院)による。  
6. 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(\*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。)  
7. 「一般職員等」、「ラスパイレス指数」、「特別職等」については、地方公務員給与実態調査に基づくものであるが、当該資料作成時点(平成31年1月末時点)において平成30年調査結果が未公表であるため、前年度の数値を引用している。